

# 「もてなす」そして「そなえる」「まもる」へ!

あなたにもできる観光危機管理 ~一歩先ゆく観光地・沖縄を目指して~

## 観光危機管理ってなに?

県内の経済波及効果が1兆円を超える「観光産業」は、沖縄経済の基幹産業であり、その持続的発展のためには従来の「青い空と海」「独自の歴史文化」に加え、「観光客の安全・安心を確保するための備え」を充実させていく必要があります。もし自分が地理や言語に不安な場所で災害や危機に遭い、携帯電話が使えず、現地の人々とのコミュニケーションがままならない中避難しなければならない状況になったとしたら... 想像するだけでも恐ろしいことだと思いませんか?

台風、地震、津波、航空機・船舶事故、感染症などの災害や事故により、観光客や観光産業に大きな影響や被害をもたらす「観光危機」。この観光危機を事前に想定し、備え、対応することが「観光危機管理」です。まずは、普段から被害を最小限に抑えるための準備をしましょう。そして、万が一災害や危機が起きた際には、「沖縄県観光危機管理基本計画(26年度策定)」を基に官民一体となり、観光客の避難誘導と安全確保、外国人観光客に向けた多言語での情報提供、帰宅困難となった方々への支援や風評被害対策、そして、観光産業の早期復興・事業継続支援などに対応します。

これらは、世界水準の観光リゾート地を目指す沖縄にとって非常に重要な取り組みです。あなたにもできることが必ずあります。「イチャリバ チョーデー(出会えば兄弟)」のウチナンチュ魂を發揮し、一歩先ゆく観光地・沖縄と一緒に創り上げていきましょう!



自然災害・危機

地震、津波、台風や大雨による洪水、高潮・土砂災害、風害(竜巻を含む)等



人的災害・危機

ホテル等の大規模火災、大規模交通・航空機・船舶事故、大規模停電、広範囲な通信障害、テロ等



健康危機

大規模食中毒、感染症、新型インフルエンザ等、有毒生物等の異常発生等



環境危機

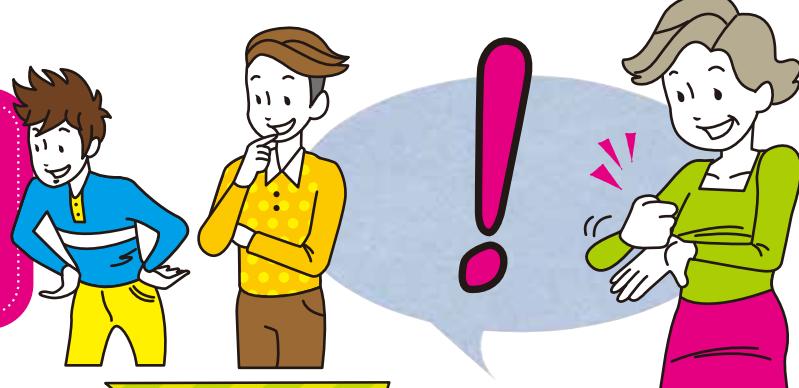
大気汚染、海洋汚染等

県外で発生した①から④の災害・危機で沖縄観光に影響を与える観光危機等

### Let's try!

『まずは準備、そして初動が肝心!』

観光危機管理チェックリスト! ~事前準備▶初動対応編~



#### 事前準備

#### 平常時から備えよう!

- 近くの避難所や、地震、津波から身を守れる安全な場所を確認しよう! (お問合せ:各市町村へ!)
- 家族の連絡先を確認しよう! (例:個人携帯の番号、学校や職場の連絡先など)
- 家族間の連絡方法や手段を確認しよう! (例:災害伝言ダイヤル使用方法の確認など)
- 地域内の危険な場所や、公衆電話の場所を確認しよう! (お問合せ:各市町村へ!)
- 自宅や学校、会社の近くの施設を把握しよう! (例:避難場所、病院、コンビニなど)
- 災害、危機時の連絡先リストを作り、家族間で共有しよう! (例:病院、消防、警察、ご近所の方など)
- 災害、危機時の情報収集先を把握しよう! (沖縄防災情報ポータル「ハイサイ! 防災で~びる」が便利です!)
- 災害、危機時に必要な機器を準備しよう! (例:懐中電灯、電池、ラジオ、手動式充電器など)
- 食料・飲料水、被服寝具などの生活必需品を備蓄し、素早く持ち運べるようにしよう! (7日分 × 家族の人数分が理想的です)
- 地域で行われる避難訓練に参加しよう! (お問合せ:各市町村へ!)
- 防災や観光危機管理に関するシンポジウムなどに参加しよう!

#### 初動対応(危機・災害発生!)

#### 落ちついて対応しよう!

- 自身の身の安全を確保した
- 自分がいる場所が安全かどうかを確認した
- 備蓄した生活必需品を持って避難した
- 今いる場所が安全か危険かを素早く判断し、事前に把握した避難場所へ迅速に避難できた
- 避難する途中に、近所の住民や観光客などそばにいる人たちへ声かけをし、一緒に避難した
- あらかじめ作成した連絡先リストや災害伝言ダイヤルなどを使い、家族と連絡を取りあった
- 家族全員の安否を確認した
- 取りまとめをする方の指示に従い、行動した



県民の皆様へ!

上記チェックリストを観光危機管理にお役立てください!

沖縄観光危機管理

検索

